

第34回 2013年九都県市合同防災訓練横浜市会場(鶴見区)

9月1日(日)

鶴見区駒岡五丁目 鶴見川右岸 7.4K 駒岡防災施設等

午前10時00分～正午まで(発災対応型訓練)

[市配布の会場・訓練プログラム案内](#)(PDF ファイル)

訓練の記事(協力会の正式フル名称)が、

9月2日付(朝刊)朝日新聞全県内面(横浜地域を含む4地域)に掲載されまし

た



訓練(展示)会場は鶴見川岸の広場と堤防土手下の道路上(車両通行止の上)で行われました。川を挟んで港北区綱島や日吉地区のロケーション。場所の設定は横浜市苦心の策と思われます。

写真中央は堤防上の河川監視カメラと仮設の無線用 GP アンテナ



道路上のブースで仮設局を運用する堀川支部長



視察に来られた林市長。市長のパートナーは元ハムとのことで、コールをメモする堀川支部長。



ブースでの説明だけでなく、地域防災拠点との訓練通信を実施



消防・警察・自衛隊・海保・医療機関による現地での医療応急訓練。
鶴見川岸を生かして、河川上の訓練も行われました



13年に導入された市消防局の新型ヘリや海保・自衛隊ヘリも上空から情報収集訓練